

平成22年度 第4回 府中市景観審議会会議録

- 1 開催年月日 平成22年10月5日(火) 午前9時30分開会
午前11時45分閉会

2 出席者(五十音順)

審議会委員	饗	庭	伸	
	加	藤	幸	枝
	鈴	木	啓	子
	千	賀	裕	太 郎
	高	橋	成	忠
	竹	内	章	
	中	根	勝	士
	早	川	洋	子

3 議事日程

- 日程第1 「平成22年度第2回及び第3回景観審議会の会議録の確認について」
日程第2 景観構想(府中町三丁目地内 文化学園)について
日程第3 景観構想(天神町一丁目地内 NREG 東芝不動産(株)・野村不動産(株))
について
日程第4 府中市景観ガイドライン(デザイン編)について
日程第5 その他

4 議事

(1) 日程第1について

【審議結果】 議事録について確認した。

(2) 日程第2について

ア 事務局より前回の審議会の意見を受けての事業者の対応を説明した。

イ 【審議結果】 「景観構想(府中町三丁目地内 文化学園)」については、答申することとした。

ウ 審議会意見

(7) 北側駐車場の植栽部分は、人が歩ける空間ではないか。

【対応】 高圧キャビネット周りは、人が歩ける空間である。

(4) フェンスの高さはどれぐらいか。

【対応】 1.8mと聞いている。

(7) 展示品については、周辺住民からアンケートや意見を取るなど、学生が積極的に地域とのコミュニケーションの形成に努めて頂きたい。

(2) 歩行空間の図示が分かりづらい。

【対応】現在の歩道と敷地内の自主後退部分を合わせて、有効幅員2mを確保する計画としている。図面の表記については、分かりやすいように修正する。

(3) いちよう通り側の壁面が歩道から近く、少し圧迫感があるような感じがする。

【対応】歩行空間と壁面との位置関係について、断面構成の図示を修正する。

(4) 答申案について

a 地域コミュニティについて追加したほうがよい。

b 景観計画及び景観ガイドラインに則した計画であると思われるので表現は変えたほうがよい。

c 本計画は、幹線道路沿いの重要な指針となると思われるので、市に対して、今後の景観形成に活かしていただくようお願いしたい。

【対応】答申案を修正し、会長と調整して答申文を作成する。

(3) 日程第3について

ア 【審議結果】 継続審議とする。

イ 審議会意見

(7) A敷地の建物の1階部分が地面より下に下がっているように見える。

【対応】地盤面を下げるということは聞いていないが、確認を行う。

(8) A敷地東側の道路が狭いため、駐車場を利用する際は、いちよう通りやファール東芝天神町の東側の道路を使って頂きたい。

【対応】事業者伝える。

(9) 天神町公園と天神町第三公園は、事業者が所有して今後整備を行うのか。

【対応】公園の所有・管理については、市が行っている。事業者側で公園のリフレッシュ工事を行う予定である。

(10) C敷地について、緑地が他の敷地より少ないのではないか。

【対応】各敷地の緑化面積割合は、A敷地18.45%、B敷地11.16%、C敷地10.88%。緑地の確保の基準は、A敷地が17%以上、B、C敷地については、10%以上であり、基準は満たしている状況である。

(11) 色彩計画は、穏やかな色であり問題ないが、A敷地とB、C敷地については、特性が違うので、空間特性に合わせて工夫がほしい。建物の顔が見えない。

【対応】事業者伝える、後日報告する。

(12) バルコニー部分が透けており、洗濯物が見える状況であると景観上好ましくない。

【対応】事業者確認し、後日報告する。

(13) B敷地のエントランス部分はタイル貼りなのか。図面の整合性が図られていない。

【対応】事業者確認し、後日報告する。

(14) B敷地の南西角の壁面が斜めにカットされているようなイメージであるが、平面図及び立面図では確認できない。

【対応】事業者を確認し、後日報告する。

- (f) 235世帯が入居することで学校の受け入れ体制は大丈夫か。

【対応】今後、教育部門と協議を行う予定である。

- (g) バス停周りのベンチについて、屋根があると利便性が高まる。

【対応】事業者を確認し、後日報告する。

- (h) バス停周りの縁石については、インターロッキングで一体的に整備したほうがよい。

【対応】事業者を確認し、後日報告する。

- (i) 窓の大きさなど、イメージパースと計画の整合性を図られたい。

【対応】窓の大きさについては、イメージどおりと聞いている。建物の形状と合わせて事業者を確認し、後日報告する。

(4) 日程第4について

ア 【審議結果】 継続審議とする。

イ 審議会意見

- (7) 中高層建築物編、住宅地開発編、公共物編を分冊して作成するのか。「デザイン編」という名称が気になる。

【対応】今後、全体的なボリューム及び使用方法を考慮して、1冊にするか分冊にするか検討する。名称についても今後検討する。

- (8) 景観計画の内容は、参照する程度ではよいのではないか。

【対応】ガイドラインで全て網羅できるようにしたいと考えているが、今後の運用方法を含めて、検討したい。

(5) 日程第5について

次回の審議会は、10月26日（火）午後2時から予定する。

以上、会議の要旨を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長

千賀 裕太郎

委 員（竹内委員）

竹 内 章